

誓いの言葉

春の花々が咲き、野山の草木も一斉に芽吹き始めたこの良き日に、私たち 1,237 名は山梨大学への入学を許可されました。本日は、このような素晴らしい式を挙行していただき誠にありがとうございます。入学生を代表して教職員および関係者の皆様方へ御礼申し上げます。

この日を迎えた私たちの胸の中は新しい生活への不安とそれ以上の喜びと期待で満ち溢れています。新たな場所で出会う新しい仲間と、共に様々な経験を積み重ね、成長していく一歩を今日、踏み出せるということに身の引き締まる思いです。

さて、令和 2 年から現在に至るまで私たちの生活には新型コロナウイルスがありました。そして私たちの高校生活はコロナによって活動を制限されてきました。しかし、去年の 5 月から『5 類感染症』に移行となり、当たり前の生活は少しずつ形を変えて戻ってきました。これから大学で学んでいくことは、この変化してゆく先行きが不透明な時代で生き抜く力を養い、主体的に課題に取り組むことができる人材になることにつながると 생각합니다。

そしてこれから、私たちは今までとは違う環境の中で、様々な分野の知識を身に付けていくでしょう。この大学での経験が、私たちの将来に大きな影響を与えることは間違いありません。だからこそ、目標に向かって努力し、挑戦し続けることが大切になっていきます。新たな挑戦をする中で壁にぶつかることもあるかもしれませんが、仲間たちと切磋琢磨し、諸先輩方とも協力して乗り越えたいと思います。

本日より、山梨大学に入学する私たち 1,237 名は、『豊かな人間性と倫理性を備え、広い知識と深い専門性を有して、地域社会・国際社会に貢献できる人材』を目指すという理念のもと、中村学長を始め、先生方、先輩方のご指導を仰ぎ、日々の努力を惜しまず、恵まれた環境で学ぶことへの喜びを忘れず、学問に励んでいくことをここに誓います。

令和 6 年 4 月 5 日

入学生代表 山梨大学 工学部 工学科 手塚光琉